



# Aplio a Verifia V

## 超音波検査の支援ツール Protocol Assistant 機能搭載 **ご紹介**

キヤノン超音波診断装置をご使用いただくお客様に感謝を込めて、  
超音波検査で「手順リストと参照画像」を確認-検査が行える機能、  
「Protocol Assistant」搭載、**Aplio a Verifia V** を販売いたします。

☆ Protocol Assistant 機能とは、

予め登録されている手順に沿って、検査を進められる機能です。

手順に沿ってスムーズに検査を行う事が可能です。

TVinTVで参照画像が表示されるので、検査部位の確認が容易です。

### 検査手順が見える

- ・ 画像保存すると✓がつくので、取り忘れ防止になります
- ・ スクリーニング検査を目的別に作成しています
- ・ 手順に沿って検査できます



### 参照画像

- ・ 検査画面上で描出のコツが確認できます
- ・ テキストを開いたりする手間が省けます
- ・ エコー装置だけで練習できます

### 決められたワークフロー

- ・ 操作が簡易的なので手技に集中できます
- ・ 複雑な操作はありません
- ・ 教材としてだけでなく臨床検査場面でも使えます

検査用途毎に機能を使えます(腹部検査、循環器検査、救急検査)



【一般名称】超音波画像診断装置  
【販売名】動物用超音波診断装置 Aplio a CUS-AA000V  
【届出番号】3動薬第1340号  
【製造販売元】キヤノンメドテックサプライ株式会社

### 検査の目的にあわせて手順を表示



### 参照画像機能

内側左葉と外側左葉

境界が見えることもある

脾臓 脾体～脾尾

左副腎の測定法

胆嚢

- ① 左腎の矢状断像を描出
- ② 左腎が見えなくなる
- ③ 左副腎が描出される

販売店名





# 日常診療で使える コンテンツを検査領域ごとに登録



## 腹部検査

**内側左葉と外側左葉と方形葉**

胆嚢左側で門脈が3分岐

**脾臓 脾体～脾尾**

**右副腎の走査法**

- ① 右腎の矢状断像を描出
- ② 右腎が見えなくなる
- ③ 右副腎が描出される

**幽門**

胆嚢の描出断面から  
プローブを尾背側に移動

## 循環器検査

**右傍胸骨四腔断面**

左心房、左心室の大きさ、弁の厚さ

**右傍胸骨左室短軸断面 乳頭筋レベル**

左心室の短径の大きさ、心室の長さ  
FS: 35~45%, LVIDDN: <1.7

**左傍胸骨心尖四腔断面**

左室流入血流速度の計測  
E.Ve: ≈ 100cm/sec

**右傍胸骨短軸断面 肺動脈弁レベル**

主肺動脈、左右の肺動脈の大きさ

## 救急検査

**①心臓周囲領域 (Pcs)**

目的 心臓の確認

**③脾臓-肝臓領域 (DH)**

目的 胸水と心臓の鑑別

**②脾臓-左腎視野 (SR)**

目的 胸水の確認  
大血管(大動脈、静脈)と胸水とを区別しないように注意する。

ご協力いただいたご施設  
 腹部検査 株式会社スカイベッツ  
 循環器検査 竹村 直行 教授 (日本獣医生命科学大学)  
 救急検査 塗木 貴臣 院長 (TRVA夜間救急動物医療センター)

販売店名

---

キヤノンメドテックサプライ株式会社

<https://mts.medical.canon>

© CANON MEDTECH SUPPLY CORPORATION 2022



本 社 〒211-0067 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号 TEL.044-739-6779